

運用開始までの流れ チェックシート

1. JP リファンドの利用申込み

☐ チェック

- 「JP リファンドサービス利用申込書」を提出する。
- 申込書に記載した取引担当者のメールアドレスを確認する。
- 海外送金サービス「JPTransfer」のログイン情報を当該メールで受領する。
- メールに記載された「送金人 ID、ログイン ID およびパスワード」を確認する。

【海外送金サービスに伴う事前金融審査】

事前金融審査は、送金会社（SB ペイメントサービス株式会社 etc）が担当します。サポートやステータスのご確認は、最終頁記載の SB 社サポートデスクまでお問い合わせください。

2. 事前金融審査を受ける

☐ チェック

- 上記にて入手したログイン情報を使って「JPTransfer」へログインする。
- 事前金融審査に必要な企業情報を Web 上で入力・登録する。
 - 取引担当者、代表者および実質的支配者（UBO）の情報を登録する。
 - 必要書類・本人確認書類を提出する。
 - 入力不備や不足書類がないか確認する。
 - 追加確認や修正依頼が届いた場合は、速やかに対応する。
- 「金融審査完了通知」をメールで受領する。

***100 万円を超える高額送金を行う企業は、別途の送金会社（ワイズ株式会社）による事前金融審査が必要です。高額送金用の事前金融審査をお手続き下さい。**

3. 利用規約・経済条件への同意（メールが届く）

☐ チェック

- 上記 2 の事前金融審査完了後に「サービス利用規約及び経済条件通知」メールが届きます。
- メール本文のリンクから同意画面へアクセスする。
- 「経済条件通知書」「サービス利用規約」を確認する。
- 2 か所にチェックを入れ、「送信する」を押して同意手続きを完了する。

4. 会社・取引担当者の本人確認(2 通の郵便が届く)

☐ チェック

上記 3 の規約同意後、通常 3 日程度で、佐川急便により 2 通の郵便が届きます。

- 法人・会社所在地宛ての郵便を受け取る。
 - 郵便の受領をもって、会社の所在確認が完了する。
- 取引担当者の自宅宛ての郵便を、取引担当者本人が受け取る。 **不在票にご注意。**
 - 本人以外は受け取れないため、本人の在宅・受取体制を整えておく。
 - 受領後、すぐ開封し、同封された QR コードをスマートフォンで読み取る。
 - QR コードの読み取りにより本人確認を完了する。
- 2 通とも発送後 8 日以内を目安に受け取る。

【店舗側の事前準備】

この店舗側の事前準備は、上記の【海外送金サービスに伴う事前金融審査】とは別途で、**並行して進めてください。**

5. SmartDetax アプリのバージョンアップ

☐ チェック

- アプリトップ画面の最下部に表示されるバージョン番号を確認する。
- ver.1.3.2 未満の場合は、速やかに、App Store または Google Play からアップデートする。
- 全店舗・全端末が ver.1.3.2 以上になっていることを確認する。

6. 店頭ツールを準備・配備する

☐ チェック

- 免税客向けリーフレットまたはショップカード等の案内物を各店舗に配備する。
 - 必要に応じて、無償提供されるデータを自社で印刷する。
 - 必要に応じて、公式注文サイトから店頭ツールを注文する。

7. 店舗スタッフ・経理担当者を教育する

☐ チェック

- リファンド方式の制度概要を社内で共有する。
- 特に「税込価格で販売し、出国時の税関承認後に消費税相当額を返金する」という仕組みを共有する。
- 店頭における免税手続きの流れを説明する。
 - パスポート登録、購入情報登録およびデータ送信の操作方法。
 - 手続き完了後、旅行者へ QR コードまたは取引番号を提示する手順。
 - 旅行者に税還付申請方法のリーフレットやショップカード等の案内物を渡す。
- 「免税袋の廃止、一時帰国日本人の取扱い、100 万円超高額品対応」は 11 月 1 日以後であることを説明する。
- 経理担当者に、販売、税関承認、返金および未返金に関する会計処理を説明する。

8. 練習モードで操作を確認する

☐ チェック

- SmartDetax アプリが ver.1.3.2 以上であることを確認する。
- アプリの設定画面で「練習モード」を有効にする。
- パスポート登録から購入情報登録までの操作を練習する。購買日は 11 月 1 日で登録。
- リファンド対象となる消費税相当額の入力方法を確認する。
- （任意利用）AI レシートスキャンの操作を確認する。
- 手続き完了画面に表示される QR コード・取引番号を確認する。
- 店頭で旅行者へ案内物を渡す流れをロールプレイする。

9. POS レジを税込会計に対応させる

□ チェック

リファンド方式では、旅行者に対しても、通常の日本人のお客様と同じように税込価格で販売します。このため、先行利用開始前に、POS レジで税込会計ができることを確認します。企業の POS レジの仕様により、対応方法は次の 2 つに分かれます。

① POS レジの**設定変更が必要ない**企業

- 通常の日本人のお客様と同じ会計方法で、旅行者に対しても税込価格で販売する。
- POS レジの通常の課税販売機能を使用する。
- 税込金額および消費税相当額が正しく計算・表示されることを確認する。
- レシートに必要な金額が正しく印字されることを確認する。

② POS レジの**設定変更が必要ある**企業

- 現在、外国人旅行者に対して自動的に税抜会計を行う設定になっている場合は、POS レジの設定を変更する。
- 免税販売専用ボタン、免税区分、税区分および商品マスターなどの設定を確認する。
- 旅行者に対しても税込価格で会計されるよう、POS レジまたは POS システムを改修・設定変更する。
- 必要に応じて、POS レジ事業者または社内のシステム担当者へ設定変更を依頼する。
- 設定変更後にテスト会計を行い、税込金額、消費税相当額およびレシート表示が正しいことを確認する。
- POS 連携を利用している場合は、SmartDetax へ販売金額・消費税相当額が正しく連携されることを確認する。

【リファンド方式を先行利用する場合】

ご希望により、リファンド方式の先行利用が可能です（11月1日よりも前にリファンド方式で運用して良い）。ただし、「免税袋の廃止、一時帰国日本人の取扱い、100万円超高額品対応」は、2026年11月1日からの新ルールなので、注意してください。

10. POSレジと SmartDetax を同時に切り替える

☐ チェック

- ・ 事前に全店舗全端末のアプリバージョンが Ver1.3.2 以上であることを確認する。
- ・ 企業管理システムへログインする。
- ・ 「店舗管理」から「店舗一覧」を開く。
- ・ 先行導入する店舗を選択し、対象店舗の「詳細」を押す。
- ・ 当該店舗のリファンド方式スイッチを「リファンド方式」に切り替え、設定を保存する。これにより、当該店舗の端末はリファンド方式モードに自動的に切り替わる。
- ・ 同時に、当該店舗の POS レジを税込み会計へ切り替える。
- ・ 当該店舗が「アプリバージョン=1.3.2 以上」「管理システム=リファンド方式 ON」「POS レジ=税込み会計」となっていることを再度確認する。
- ・ 先行導入しない店舗は、従来方式のままにしておく。

重要：「POS レジの税込み会計開始」と「SmartDetax のリファンド方式運用開始」は、必ず同じタイミング（同一日より）で行うこと。同時に行わないと、レジ会計金額と免税販売データが一致しません。

- ✓ POS レジだけを先に税込み会計へ切り替えない。
- ✓ SmartDetax だけを先にリファンド方式へ切り替えない。
- ✓ 利用開始日と切替時刻を事前に決定する。
- ✓ 店舗の営業開始前など、取引が発生しない時間帯に両方を切り替える。
- ✓ 切替後、最初の取引で POS レジの税込み会計と SmartDetax の登録内容が一致することを確認する。
- ✓ 複数店舗で先行利用する場合は、店舗ごとに両方の切替完了を確認する。
- ✓ 先行利用しない店舗は、2026 年 11 月 1 日まで従来方式を維持する。

11. リファンド方式の運用を開始する

☐ チェック

- ・ POS レジと SmartDetax の切替が完了した対象店舗から、リファンド方式の先行運用が開始できます。
 - 販売時は、旅行者に税込価格で販売する。
 - SmartDetax で免税販売情報を登録し、国税庁へ送信する。
 - 手続完了画面の QR コードまたは取引番号を旅行者へ提示する。
 - 旅行者に、JP リファンドで返金方法を登録するよう案内する。

【本番前の最終チェック】

上記の事前準備を完了すれば、2026 年 11 月 1 日の自動切替を待たず、準備が整った店舗からリファンド方式での運用が開始できます。リファンド方式スイッチを ON する前に、次のチェックポイントを最終確認しましょう！入念な事前準備で、安心の制度変更対応を！

- ☐ 送金会社による送金サービスの**事前金融審査手続**が完了していること。
- ☐ 全店舗・全端末の SmartDetax アプリが、すべて **ver.1.3.2 以上**になっていること。
- ☐ **店頭ツールの配備**が完了していること。
- ☐ **店舗スタッフへの接客教育**および**経理担当者への仕訳教育**が完了していること。
- ☐ SmartDetax アプリの**練習モードによる操作確認**が完了していること。
- ☐ **POS レジで税込み会計**の動作確認や予行練習が完了していること
- ☐ POS レジの設定変更が必要な企業は、**設定変更とテスト会計**が完了していること。
- ☐ POS レジの**税込会計**と SmartDetax の**リファンド方式**を、**同じタイミング**で切り替える体制が整っていること。
- ☐ 本番当日は「**SmartDetax = リファンド方式 ON**」「**POS レジ = 税込会計**」を**同じタイミングで実施**すること。

【免税販売やシステムに関するサポート】 スマートテクノロジーズ&リソーシーズ株式会社

- ・AI エージェント <https://ai.smartdetax.com/4f6wfJz> (365 日／24 時間)
- ・メール (通常業務) support@smartdetax.com (365 日／24 時間)
- ・メール (新制度準備専用) jprefund@smartdetax.com (365 日／24 時間)
- ・電話 (通常業務) 050-8882-6886 (365 日／9-22 時)
- ・電話 (新制度準備専用) 050-8896-1190 (平日／10-17 時)

【事前金融審査や海外送金手続に関するサポート】 SB ペイメントサービス株式会社

- ・メール SBPSGRP-JPT@g.softbank.co.jp
- ・電話 03-6853-7029 (平日 10:00~16:00)

*繋がらない場合はメールでお客様の電話番号をお送りください。返電致します。